

## 入善町立入善小学校

〈育てたい子供像〉

なかよくする子  
進んで学ぶ子  
やりぬく子

# 学校だより



平成28年度 12月13日

## 平成28年度 音楽集会から

### 力強い応援ありがとうございます

11月17日に開催した音楽集会、皆様からいただいた激励の言葉等について先月の学校だよりでもお知らせしたところですが、その後、「一町民」の方から心温まるお手紙を届けていただいたのでご紹介させていただきます。

各学年の合唱に対して、1年生「キリッとした姿がとても立派でした」2年生「希望を感じる歌声でした」3年生「人の心を豊かにする力を感じました」4年生「幸せをつかむような美しい歌声でした」5年生「心ワクワクするような昔のアメリカ映画の一本道を懐かしく感じました」6年生「夢のあるステキな響きが耳に残っています」そして、「入小の発展にバンザイ」そして“未来ある子供たちにバンザイ”と締めくくっていただきました。

会場が狭く、通路で参観されたようですが、このように子供たちの姿を見ていただき声援を送っていただいていたのかと心を打たれました。お手紙を拝見させていただき、私たち子供たちの入善小学校を力強い応援団が影からしっかりと支えていただいているのを強く感じ、改めて身の引き締まる思いです。入善小学校への力強い応援、心より感謝申し上げます。直接お会いしてお礼を申し上げたいのですが、どなたからなのか分からずそれも叶いません。誠に失礼なのですが、この学校だよりを通して感謝の気持ちを伝えることができると幸いです。

### 人権教室で友達や自分のことについて考えました



5・6年生 人権教室

11月30日(水)、人権擁護委員(5名)と入善町住民環境課の皆様にご指導いただき、人権教室等を行いました。5・6年生は、擁護委員の方に読んでいただいた「いじめ」に関する作文に聞き入りました。その眼差しは真剣で、一人一人の子供は、今までの自分の行動を振り返ったり友達のことを考えたりなど、子供たちの表情からは言葉では上手く表現できない自分の心の内側で強く感じていることが伝わってきました。4年生の人権教室では、DVD(いじめのアニメ)を見て、感想を出し合いました。子供たちは、登場人物を自分と重ね合わせながら見入っていました。「いじめはよくないこと、でも、知らず知らずのうちにしてしまう」自分や友達の人権を守るためには、ちょっとした勇気が必要であることも学びました。委員の皆さんから「入善小学校の皆さんは挨拶がとても上手です。挨拶は、心と心を繋ぐ一歩です。入善小学校にはいじめはありません」と、力強い言葉をいただきました。もっと、もっと挨拶ができる学校にしたいと子供たちも職員も改めて感じた一時でした。人権擁護委員と入善町住民環境課の皆様、子供たちが人権について考えるよい機会をありがとうございました。

11月25日(金)、総合的な学習の時間や国語、社会の学習でお世話になっている方々をご招待し、招待給食を行いました。インタビューでは、皆さんの小学校時代の給食の思い出や今日の給食についてお話をさせていただきました。昔は、子供たちが野菜や薪を持ってきて給食が作られていたことや、今ではあまり食べることがない揚げパンの話などについて聞かせていただきました。安全・安心で栄養もしっかりと考えてあり、しかも、温かくておいしき給食を食べることができるといって、改めて感謝するよい機会にもなりました。ご参加いただいた皆様、誠にありがとうございました。

### 招待給食を実施しました



招待給食

改めて感謝するよい機会にもなりました。ご参加いただいた皆様、誠にありがとうございました。